

Contents

1. TOPICS
2. EVENT2012
3. PRODUCT
4. EVENT
5. SUPPORT
6. SNS

謹賀新年 2012

- 新年のご挨拶
- 2012年パブリックショー出展予定
- CAM-TOOL 最新情報
- イベント情報
- サポートからのお知らせ

TOPICS

新年のご挨拶



日本の魅力を反映したモノづくりを世界に向けて。

初春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年3月の未曾有の災害から、早10ヶ月が経過し、被災された方々には心からお見舞い申し上げると共に復興に尽力されている皆様には安全に留意されご活躍されることをお祈りいたします。

さて、日本のモノづくりは新たなフェーズに移行し、今、大きな転換期を迎えております。急速な経済発展を続けるアジア新興国市場を背景に、経済産業省では、世界が共感する「クール・ジャパン」の海外進出促進やクリエイティブ産業の育成など、日本のセンスや付加価値を活かすべく、産業構造の転換を見据えた施策が進められています。また震災によるサプライチェーンの混乱や超円高も影響し、昨今では、工業製品においても、地産地消型ビジネスによる販路拡大を求め、企業の海外進出が加速しております。

一方、世界の消費市場では、その製品がどこで作られたか（Made in JAPAN）ではなく、誰によって作られたか（Made by JAPAN）がより重視されるようになり、日本の製造業の思想である「絶えず生産プロセスを改善し、より優れた製品と能力を引き出す」ことを意味する「Monozukuri」が世界で注目されています。つまり、製造業全体として「日本の魅力を反映したモノづくり」の発想が重要になっており、この時流に乗るための経営判断が今まさに問われているのではないのでしょうか。

弊社では、これまで海外進出された日系の金型企業を中心に、海外で約1,000社（2,500シート）の多言語版CAD/CAMをご導入いただき、サポートを継続しております。そして、他のCAD/CAMメーカーでは決して追いつくことのできない経験と実績があります。これから海外展開をご検討されるお客様へのサポートはもちろん、世界トップレベルの技術を有する日本の金型業界での基盤をしっかりと固め、これからも日々深化かつ多様化するお客様のビジネス課題に対し、最適なソリューションでお応えしてまいります。

今後も、モノづくりを支える日本の金型専用CAD/CAMメーカーとして、また「Made by JAPAN」の一翼を担っている企業であるという意識を強くもち、名実ともに業界No.1といわれるメーカーを目指して、より一層の努力をしていく所存であります。引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、衷心よりお願い申し上げます。

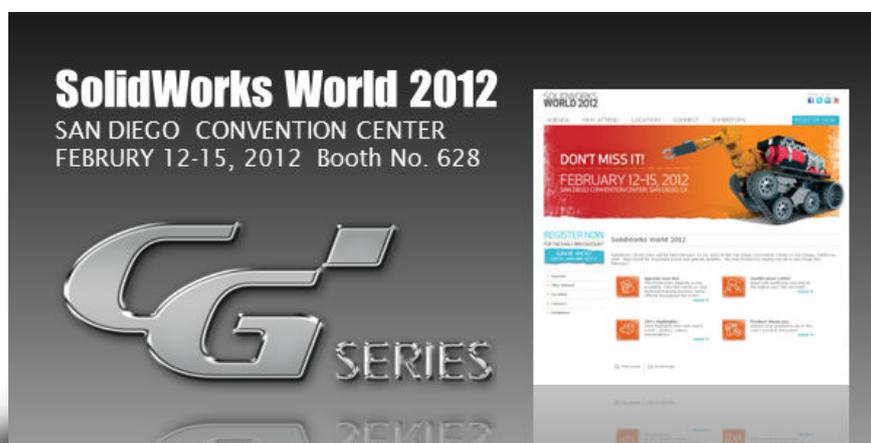
2012年1月1日
株式会社C&Gシステムズ
代表取締役社長
山口 修司

SolidWorks World 2012

「SolidWorks World」は、世界でもトップクラスのライセンス数を誇る3次元汎用CADソフトウェアである「SolidWorks」の開発元、米SolidWorks社が、年に1度米国で開催するイベントで、全世界のSolidWorksユーザ、代理店等が一堂に会します。

CGSは、前年に続き、SolidWorks/パートナー展示コーナー「Partner Pavilion」に参加し、「CGシリーズ」の3製品（「CG PressDesign」「CG MoldDesign」「CG CAM-TOOL」）を展示いたします。

会期： 2012年2月12日～15日
 会場： SAN DIEGO CONVENTION CENTER, SAN DIEGO, CA (Booth No.628)
 詳細： <http://www.solidworks.com/sww/index.htm>
 出展リスト： http://www.solidworks.com/sww/Exhibitor_Directory.htm



INTERMOLD 2012（第23回 金型加工技術展）

会期： 2012年4月18日～21日（10:00～17:00）
 会場： インテックス大阪
 詳細： <http://intermold.jp/>

JAPAN INTERNATIONAL DIE & MOLD MANUFACTURING TECHNOLOGY EXHIBITION
INTERMOLD 2012
 第23回金型加工技術展

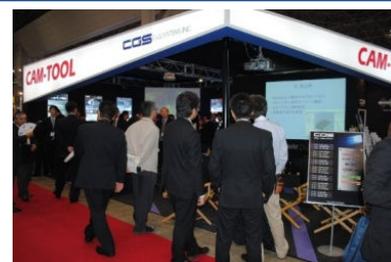


INTERMOLD 2010

JIMTOF2012（第26回 日本国際工作機械見本市）

会期： 2012年11月1日～6日
 会場： 東京ビッグサイト
 詳細： <http://www.iimtof.org/>

第26回 日本国際工作機械見本市
 26th JAPAN INTERNATIONAL MACHINE TOOL FAIR
JIMTOF 2012
 2012年11月1日(木)・11月6日(火) 東京ビッグサイト
 Nov 1(Thu)・Nov 6(Tue), 2012 Tokyo Big Sight



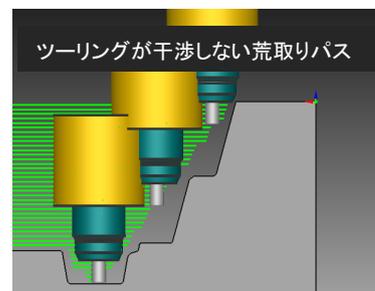
JIMTOF 2010

**新突き出し分割機能で、よりムダのない加工を実現！！
新切削シミュレーションも搭載し、今春 Version 8.1 リリース**



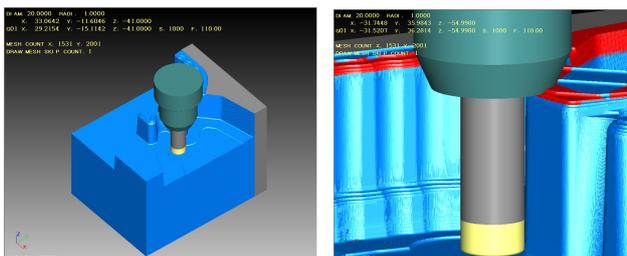
工具突き出し量を考慮した領域作成

予め設定した工具（突き出し量）ホルダで加工可能な領域を生成する機能です。生成された領域をプロファイル登録する事で、シャンク・ホルダが干渉しないパス作成を支援します。
荒取り加工においては、干渉してしまう領域を塞ぐ形状を作成、仕上げ加工では、干渉しない領域面（計算範囲面）を作成します。



切削シミュレーション/アニメーション表示

最適化処理中の表示を、メッシュからシェーディング対応することで、処理状況および工具干渉の確認が格段に向上します。処理後も切削アニメーションとして確認できる他、位置決め5軸加工にも対応します。



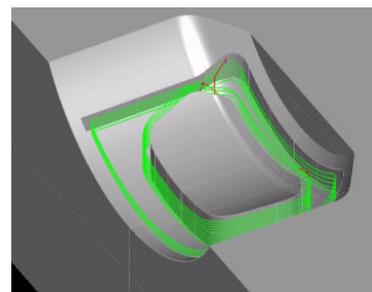
ツーリングDB 穴工具対応

ドリル、センタドリル、スターティングドリル、面取り、リーマ、タップ、ヘリカルタップ、ボーリング加工用の穴工具をツーリングDBで定義可能となります。



同時5軸関連

[基準面オフセット加工-5X]
チェック面（切削対象面）、基準曲面を定義し、基準曲面を法線方向にオフセットもしくは平行移動した際のチェック面との交線を求めたような輪郭から、荒取り～仕上げのパスを作成して5軸変換。5軸パス作成を強力にサポートします。

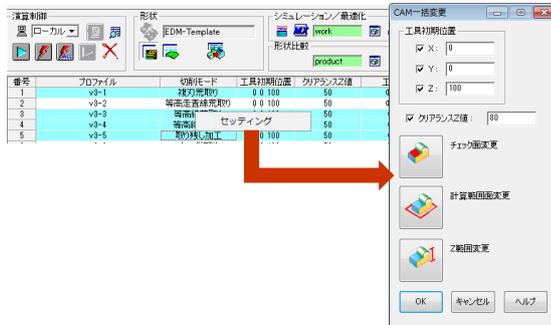


基準面オフセット側面仕上げ-5X

CAM一括変更

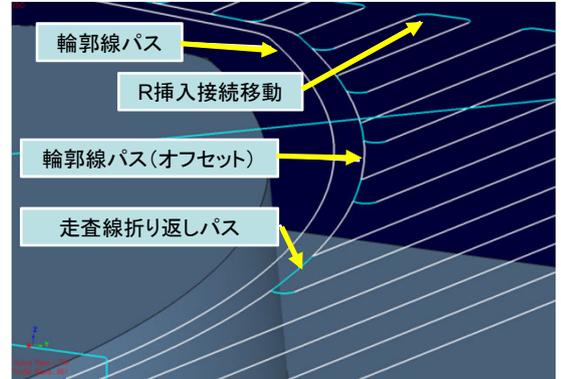
演算工程表で対象の工程を複数選択して、パラメータの一括変更が可能となります。

チェック面 / 計算範囲面 / 切削Z範囲
工具初期位置 / クリアランスZ値



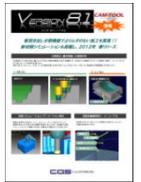
等高走査線荒取り リニューアル

効率的なポリゴン系エンジンの荒取り加工モードとして、大幅な改造を行います。



詳細はこちら（リーフレットがダウンロードできます）

http://www.cgsys.co.jp/g/products/CAM-TOOL/pdf/CAM-TOOL_Ver8.1.pdf



EVENT

各種イベントのご案内

日時	展示会・セミナー情報	主な展示製品
1月14～15日	『 2012 NEW YEAR JOINT SHOW 』 会場：西尾勤労会館（体育館） 主催：株式会社 藤井機械	CG Series Excess-HYBRID CAM-TOOL
2月3～4日	『 ソディック西日本支店プライベートショウ 』 会場/主催：株式会社ソディック 西日本支店 大阪営業所	CG CAM-TOOL CAM-TOOL
2月12～15日	『 SolidWorks World 2012 』 会場：SAN DIEGO CONVENTION CENTER, SAN DIEGO, CA	CG Series

SUPPORT

◆ EXCESS シリーズ サポート情報

EXCESS-Hybrid V5.1.1.3 を12/26にリリースいたしました。

<http://www.cgsys.co.jp/c/japanese/support/index.html>

SNS

Facebook CGSファンページを開設しております。
今後、SNS等も活用しながら、最新情報を発信していきます。

facebookファンページ
<http://www.facebook.com/CGSYS>



※本資料の一部または、全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、複製、転載、ファイル化する事を禁じます。

CGS-LETTER に関するお問い合わせはこちらまで
株式会社C & Gシステムズ CGS-LETTER 事務局 Mail : letter@cgsys.co.jp